

令和8年度長野県医療的ケア児等支援センター事業

こどもの生活と自立を支える小児糖尿病ケア

— 最新の知見と機器に触れ、明日からの支援につなげる多職種研修 —

参加
無料

日時 令和8年7月31日(金)

13時30分から17時まで(受付は13時15分から)

場所 信州大学医学部附属病院外来診療等4階大会議室

対象 小児に携わる(今後携わる可能性がある) 訪問看護師、地域の薬剤師、
管理栄養士、保育園・学校の保育士、教員、医療的ケア看護職員
通所支援事業所等福祉事業所等の看護師、市町村保健師等

定員 60名

申込み締切り・・・7月17日(金)(定員に達し次第締切ります)

小児の糖尿病は、血糖管理や低血糖時の対応、医療機器の使用など、医療的判断を要する場面が多く、学校や保育園等での理解と、医療との連携によるケアが不可欠です。多様な職種の皆さんが、小児糖尿病の最新の知見を共有し、実際に医療機器に触れることで理解を深め、子どもたちの生活と成長を地域全体で支える力を高めることを目的として開催します。

【講演】「小児の糖尿病の現状、最新の治療/機器と自立支援」

講師 ◆信州大学医学部附属病院 糖尿病サポートチーム

糖尿病看護認定看護師 草間恵里 様

◆長野県薬剤師会 会営薬局

地域糖尿病療養指導士(CDEJ) 小林 寛美 様

質疑応答 事前にいただいたご質問に回答をいただきます。

会場からも積極的な質問、意見交換をお願いします。

【体験・情報交換】インスリンポンプ・CGM、バクスマーの使用法説明と使用体験

※ 当日は病院の外来駐車場をご利用いただけます。駐車料金がかかります。駐車割引券をお渡ししますので、駐車券を会場までお持ちください。

申込みはこちらから

URL <https://forms.gle/fC7qMMTM8oul dMjXA>

QRコード



問合せ先

長野県医療的ケア児等支援センター
(信州大学附属病院信州診療連携センター
医療的ケア児等支援部門)

亀井、一ノ瀬、洞

電話 0263-37-2057

メール ikea-soudan@shinshu-u.ac.jp